新年のごあいさつ
「町制施行一〇〇年　新たな一歩へ」

新年明けましておめでとうございます。

さて、金山町は、大正十四年一月一日に町制を施行して以来、一度も合併することなく、この元旦をもって一〇〇周年を迎えることができました。昨年の十月五日に記念式典、祝賀会を開催し、町民こぞってお祝いをしたところでありますが、今年は、新たな一〇〇年に向け新たな一歩を踏み出すことになります。

昨年を振り返りますと、七月二十五日の豪雨災害は、関係者の適切な対応もあり、幸いにして人的被害は生じなかったものの、金山小学校プールへの土砂崩れや神室スキー場迂回コースの大規模崩落、農地への甚大な被害など、大きな爪痕を残し、大変なご苦労をされた方も多かったのではないでしょうか。

昨年の漢字は「金」ということで、数多くの「金」メダル獲得に沸いたパリオリンピック・パラリンピック、大リーグ大谷翔平選手の50－50（フィフティ・フィフティ）達成と3回目のMVP獲得で値千「金」の活躍、佐渡「金」山の世界遺産登録といった「光の金」の一方、闇バイトによる「金（かね）」目当ての強盗事件の多発や止まらない物価高騰が家計を圧迫するなど「影の金」も話題となりました。

今年は巳年です。巳年は、成長や変革の年と言われており、新しい挑戦や変化に対して前向きな姿勢を示す年であるとされております。また、乙巳（きのとみ）は、これまでの努力や準備が実を結び始め、勢いを増していくことを示唆していることから、町制施行一〇〇周年を迎えた金山町にふさわしい年であるものと思います。

結びに、町民の皆様のご健勝とご多幸、そして、未来に向けて明るい第一歩を踏み出せる年になりますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

令和七年一月吉日

金山町議会議長　栗田　保則
金山町議会議員一同

後列　左から　宮林聡志議員　星川智子議員　中村忠行議員　大場洋介議員　五十嵐優一議員
前列　左から　須藤典夫議員　矢口政一議員　栗田保則議員　沼澤道也議員　寒河江宏一議員

12月定例会

旧荘内銀行金山支店を取得活用へ

～景観上も極めて重要な立地、購入費1650万円～

12月定例会が3日から6日まで開催された。補正予算4552万円の他、専決処分等10件の提出議案を審議し全員賛成で可決した。取得した旧荘内銀行は今後有効活用を図る予定。

議案への質疑応答要旨

【議第94号から99号】

大場洋介議員（94号）

例年にないペースで伸びているふるさと納税の寄付額の状況を伺う。また返礼品で新庄市と協定を結んだ事による効果は。

総合政策課長　11月末時点で寄付額は前年度比262％となり12月中には2億円を達成できると見込んでいる。

返礼品の昨年度比は米で241％、薪で560％、ホテルシェーネスハイム宿泊利用券で267％と大幅に伸びている状況。新庄市との協定では24品の共通返礼品を提供し、寄付額は新庄金山合わせて357万円。特に米返礼品が好評である。

新庄市との共通返礼品

星川智子議員（94号）

森林環境業務委託料100万円の使い道とは。また、予算編成の懇談会で金山町森林組合から提案されている森林環境譲与税の活用について町の見解は。

産業課長　100万円は森林経営管理林業振興推進事業の中で、子ども向けの副読本や絵本を制作するための準備作業にあてる予算。子どものちから林業に目を向けてもらい、今後の林業と担い手確保のため森林組合から提案された事業である。町としては森林組合からいろいろな意見を伺いながら進めている。

中村忠行議員（94号）

新規開発事業費補助の政策評価は。新商品開発をした後、販売が軌道に乗るような支援や販売促進費のような補助もできないか。

産業課長　平成14年度から補助金交付して33件の実績があるが、既に事業をやめている方もいる。販売促進の支援については、現行の制度の中でホームページでPRする経費や、商談会の旅費や参加費も助成対象になっている。その他考えられる販売手数料などは検討が必要。

補助金を活用したピーナッツ商品

沼澤道也議員（94号）

プール施設被災のための災害復旧工事請負費400万円のエ事内容と次年度以降のプールの予定を伺う。

教学課長　工事は、被災したプールフェンスの復旧、更衣室天上窓の復旧、プール浄化槽装置の更新、体育館軒先の補修を行う。復旧工事を行ったあとに、プールとして機能が継続できるか診断し、生徒数などの状況や学校・教育委員会の考えをまとめたうえで存続、廃止、新設などを判断したい。

金山小学校プール被災現場